

Yori
Dori
Midori
よりどりみどり練馬

「ねりま区報」が東京都広報コンクール 最優秀賞を受賞！

4日、東京都広報コンクールの表彰式が行われ、「ねりま区報」8月1日号が広報紙部門で最優秀賞を受賞しました。

このコンクールは、都内区市町村の広報活動の充実を目的に、毎年行われているものです。

区は、平成25年4月に大手広告代理店・博報堂から専任職員を採用し、広報戦略を強化してきました。区の魅力を全国に発信する広報キャンペーン「よりどりみどり練馬」では、区民参加型のCMを制作するなど、広報紙だけでなくさまざまな媒体を活用した区のイメージアップ戦略を進めています。区報についても、昨年4月に紙面や構成を刷新しました。今回の受賞は、そうした広報戦略の強化によるものと考えています。

受賞号について、担当者は「1面と8面で『みどり』に関連する記事を連動し見開きで掲載することで、広報キャンペーンや区の魅力をより印象付けるような工夫をしました」と話しています。

なお、本号は公益社団法人日本広報協会が実施している平成28年全国広報コンクールへ推薦されました。今後も、魅力ある広報活動を展開するとともに、区民の皆さまにより一層、親しまれる「ねりま区報」をお届けしていきます。



最優秀賞 受賞号「ねりま区報」2015年8月1日号

【「ねりま区報」について】

創刊：昭和28年5月11日

発行日：毎月1日・11日・21日

ページ数：原則として1日号（12ページ）、11日号・21日号（8ページ）

発行部数：約25万部

受賞号の電子ブック版は下記からご覧いただけます。

<http://www.city.nerima.tokyo.jp/kusei/koho/kuho/201508/20150801.html>

【東京都広報コンクールについて】

都内区市町村における広報活動の充実を図るために行われます。広報紙部門、一枚写真部門、組み写真部門、映像部門があり、各部門で最優秀、一席、二席などを選定します。入選作品のうち、上位の作品は公益社団法人日本広報協会が実施している平成28年全国広報コンクールへ推薦されます。

今年は、これまでで最も多い96点の作品の応募がありました。

各部門、応募総数など

広報紙部門 最優秀1点、一席1点、二席2点（応募総数40点）

一枚写真部門 最優秀1点、一席1点、二席1点、審査員特別賞1点（応募総数22点）

組み写真部門 最優秀1点、一席1点、二席2点（応募総数15点）

映像部門 最優秀1点、一席1点、二席2点（応募総数19点）